

# 膝関節の病態（靭帯損傷）

## 膝関節を構成する靭帯



・膝関節には主に4つの靭帯が存在し、前後左右への動きや捻じれに対してストッパーの役割をしています。

・膝の靭帯損傷はスポーツ中の衝突や交通事故、急な方向転換などで起こることが多くを占めます。

・靭帯損傷の際は、多くは激痛が走り容易に動くことができなくなります。また「ブツツ」という音を聞くこともあり、少し時間を置いて膝が腫れてきます。

## 靭帯損傷の治療と予防



・保存療法：サポーターやギプスを装着して早期から痛みのない範囲で関節の動きを改善する可動域訓練を行い、筋力低下を最小限にとどめるようにします。

・手術療法：損傷した靭帯の代わりに自身の腱を移植します。手術は関節鏡を用いて低侵襲で行われます。術後はリハビリを行い、徐々にスポーツ復帰となります。前十字靭帯再建術後では左の写真のような装具を一定期間使用します。